



薫っ子 II



文責 校長 古川 次男

ウィズコロナの学校教育

「なかなか減らないな～」と、毎日の福島県の感染者数の速報を見て思ってしまう。ゴールデンウィークを控え、「感染がさらに拡大をしないか」と心配しているところです。本校でも、少人数ですが、感染者の連絡は入っています。ただ、本人や家族に発熱等があった場合には、積極的に登校を控えて下さっているの、学級閉鎖という事態には至っておりません。

福島県は、下記の通り5月15日（日）まで「感染拡大防止重点対策」の期間となっております。

感染拡大防止重点対策

令和4年3月7日（月）～5月15日（日）まで延長

①子どもを感染から守る

子どもの感染が依然多いことから、保護者の皆さま、教育関係、児童施設関係の皆さまへご協力をお願いします。

②高齢者に感染を広げない

重症化リスクの高い高齢者に感染を広げないため、ご協力をお願いします。

③移動・会食に関するリスク回避

移動・会食の機会が増える時期を迎えることから、ご協力をお願いします。

④感染が拡大している地域の皆さまへ

特に、感染が急激に拡大している地域においては、ご家庭や、教育関係、児童施設関係における対策の強化について、ご協力をお願いします。

～感染収束に向けて、引き続き基本的な感染防止対策の徹底をお願いします～

感染拡大防止重点対策 （特措法第24条第9項に基づく要請）

令和4年3月30日改定 福島県教育委員会

ポイント1

子どもを感染から守る

保護者

- ・登校前にご家庭で、**検温を始め体調確認**をお願いします。**症状があるときは登校は控えてください。**
- ・ご家族に、感染者が確認された場合は、家族内の**児童・生徒が通う学校**を始め、関係する施設に**速やかに連絡**してください。

各学校・幼稚園・保育所・認定こども園・放課後児童クラブ・学習塾・スポーツ団体等

学習活動や部活動など、子どもたちの様々な活動における感染防止対策を徹底してください。

- 不織布マスクの正しい着用 ○人との距離の確保（できるだけ2m）
- こまめな換気（対角線上の窓を開けるなど） ○総合的な対策の実施
- ・**体調不良の児童・生徒は、無理をさせず帰宅**させてください。
- ・**先生や指導者の方も、体調管理の徹底**をお願いします。

これまでのように、本人やご家族に発熱等があった場合やPCR検査を受けたときには結果がわかるまで、登校を控えてくださるようお願いいたします。また、検温やマスクの準備、日々の健康管理にはくれぐれもご留意くださるよう重ねてお願いいたします。

とはいえ、コロナ禍も3年目を迎え、ワクチン3回の接種率の高まりがみられる中、「ウィズコロナ」の学校教育を進めていかななくてはなりません。基本的な感染対策は、これまで同様に注意を払いながら、子どもたちへのより良い教育活動を進めていこうと考えています。

おかげさまで、先週の15日（金）には方部別分散ではありましたが、授業参観を実施することができました。参観された保護者の人数を数えてみると、常時10名程度であり、ソーシャルディスタンスにも気を配っていただき、大変助かりました。新学年になった薫っ子の様子は、いかがでしたか。特に、心配されていたのは、新入生の保護者の皆様でしょう。お子様を見つめる目が、真剣そのものでした。授業の様子をご覧になり、少しは安心なされたのではないのでしょうか。

1年生の成長は日々大きなものがあり、「初めての給食」や「初めてのねんど」など、それらの経験を通して1日1日成長が見られます。その様子については、ホームページ等でお知らせしてまいりますので、どうぞ、ご覧ください。



【6年生の授業参観時の様子から】